

本日のプログラム

例会 第 2765

- 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング
- 3.ビジター紹介
- 5.会食
- 6.会長挨拶
- 7.幹事報告
- 8.出席報告
- 9.スマイルBOX
- 10.卓話：伊藤伸之君
- 11.閉会点鐘

例会の予定

- ・ 5月31日(金)
卓話：平間章弘君
- ・ 6月7日(金)
卓話：櫻井武志君
- ・ 6月14日(金)
卓話：石倉幸久君
- ・ 6月21日(金)
家族親睦会



会長挨拶

先週は例会に欠席させて頂き、杉山副会長に代読して頂きまして有難うございました。

佐藤泰文会員に於いては、誠に残念な事です。

浅田さんに続いて現役で亡くなられたことは本当に寂しく思います。

改めてご冥福をお祈り申し上げます。

葬儀は、6月13日・14日になっております。宜しくお願いします。

今月は「青少年奉仕月間」です。

ロータリーの友に、「地域にあわせた青少年奉仕のありかた」が載っております。

当クラブでも先日、深澤会員の「菜の花会」「千歳川をきれいにする会」主催の千歳川をきれいにする活動に、湯河原町立湯河原小学校5年生と、杉山副会長、神谷さんと参加されました。暑い中お疲れ様でした。

先日の会長幹事会でも、この「青少年やアクトの取り組み」が議題に取り上げられ、第9グループは青少年支援やアクトの支援が少なく、もう少し取り組むようにとご指導頂きました。

将来を担う子どもたちを支援し、地域活性化を図っていくことも大事だと思います。今後もみなさまのご協力を宜しくお願いします。

今週末は気温が37度と、熱中症にかかりやすですから、みなさまもお身体に無理のないよう週末をお過ごしください。



幹事報告

<ガバナーより>

1. マーク・D・マコーニ RI 会長ご夫妻歓迎会のご案内

日時：8月7日(水)18時～20時 場所：鎌倉パークホテル

会費：お一人10,000円

内容：第一部 RI 会長マーク・D・マコーニ会長 講演

第二部 懇親会

回答期限：6月25日

出席報告	ゲスト 0名	ビジター 1名	会員 23名
	欠席 2名 (免除者0名)		前回の修正出席率 90.48%
	出席率 91.30%		前々回の修正出席率 91.30%

事前メイクアップ 1名 ビジター 南谷えり子君 (恵比寿ロータリークラブ)

湯河原
ロータリークラブ

会長 石田 浩二
幹事 小倉 高代

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上
湯河原町宮上 566
湯河原町温泉観光協会内

例会場 静岡県熱海市泉 107
ニューウェルシティ湯河原
例会日 毎週金曜日 12:30～13:30



平成31年5月24日(金)

天候 晴れ

合唱 我らの生業



国際ロータリー2018-19

RI 会長 バリー・ラシン

第2780地区

ガバナー 脇 洋一郎



インスピレーションになろう

2. 次年度「ローターの友」8月号の原稿募集の件

クラブが誇る同好会、課外活動を行っていることがありましたら、下記の1.2.3の項目にご記入いただき、直接ローターの友事務所(担当・熊谷健太郎)宛へメールでお送りいただきますようお願いいたします。

- 1・同好会の名称
- 2・内容 同好会活動している写真に簡単なキャプションをつけてください。
- 3・企画意図 クラブの活性化や会員増強・維持に役立っていること。今後のクラブ活動に役立つヒントとなるようなこと。

連絡事項 無し

スマイルBOX

(5/17~5/23)

- ・会員誕生日 高知尾朝行会員(5/26)
- ・南谷えり子君(恵比寿ロータークラブ)
本日、初めて湯河原RCに出席させていただきます。ニコニコ
- ・石田浩二君
南谷えり子様、ようこそ湯河原RCにお越し下さりました。短い時間ですが宜しく願い申し上げます
- ・深澤昌光君
5月22日天候に恵まれ、湯河原小学校5年生55名と「菜の花会」湯河原ローターの方にも参加していただき、暑い中、石拾い、草むしり、コスモスの種まきを行いました。8月にはきれいなコスモスの花が咲くことを祈っています。
- ・杉山茂久君 危険物安全協会の総会で表彰されました。
- ・神谷一博君
本日は東京恵比寿ロータークラブ南谷えり子様、湯河原ロータークラブによろしくおこしいいただきました。これからもよろしく願いいたします。
- ・石田浩二君 先週の例会を欠席いたしました。申し訳ございません。



卓話：伊藤 伸之君

ロータークラブに入会してから今年の1月で丸34年経ちました。

いろいろな事を教えて頂き経験もさせていただきました。

浅田さんが逝かれてから今日で30日です。佐藤泰文さんが亡くなられて11日経ちました。

年度内で二人の会員が旅立れたのは初めてで大変悲しいです。会員の皆さま方も健康でと心から思っています。

お亡くなりになった浅田会員についての思い出は私の家そして旅館の電気関係は、私が湯河原ロータークラブに入会させて頂いてから30年以上のお付き合いになります。先の先を考えて工事や設置をしていていましたから安心してここ迄来られました。この先息子さんの代に変わられますが早く親のようになれる事を願っています。

浅田さんのローターに対する考え方や思いは素晴らしかったです。

ロータークラブに対する考え方はクラブ運営の基本である手続き要覧やクラブ定款細則を良く理解されており、先輩として又相談役として安心していました。皆さまご存知の通り最後までローターの事を思っていました。

今年の新年例会が最後の出席になりましたが家に何うと例会に出席したいと言っていました。

癌になり長泉の癌センターに入院されていた時家族親睦旅行で癌センター近くのクレマチスの丘に行った時、外出して行動を共にした事また癌センターから裾野のクラブによくメイクアップをされていました。食事が思うように取れなくなりクラブに迷惑をかけることはいけないとの思いから、昭和58年1月7日入会から約35年続いた出席率100%が終わり出席免除者となった事を覚えています。

この出席率について浅田さんが話された事を今でも鮮明に覚えています。

19年前に浅田さんが出席委員長をしていた時家族親睦旅行で新会員が勘違いから参加をしなかったのでクラブの出席率が0%不可になってしまいました。そこで長老に相談したところ「勘違いでも欠席は欠席」と言われそこで初めて湯河原クラブの100%出席が途絶えたことがありました。

長老方も4つのテストの「真実かどうか」をいつも考えているものだと勉強になったと言われていました。

亡くなる2週間くらい前に何った時は湯河原ロータークラブ創立60周年記念のことを気にかけていました。

会員選考について同業者や近隣の方々から評判を聞き問題なければ新会員の推薦から勧誘へ進め、相手が条件を付けるような人は会員として不適格であると話されていました。浅田さんの移動手段は車でした。

病気になる前は電車の乗り方も分からない位車オンリーでした。
 クラブ会員の息子さんの結婚式が都内のホテルであった時電車だと思っていたら車で行くと言われ同乗して高速を降りたら幹線道路から渋滞をさけ脇道に入り予定より早くホテルに着いたことがありました。驚くほど都内の道路に詳しい人だと思いました。車に関してもう一つあります。いまだかつて事故を起こした事は聞いていませんがスピードを出す方でした。
 IM や地区協議会、立山ロータリークラブ等へ行った時私が高速道路で時速 100 キロで走行していると遅いもっとスピードを上げろと指示してきます。そこで 120 キロにすると遅いと言い 150 キロに上げろとか命令された事が思い出されます。
 高速道路にあるオービスについてもこの先自動速度取り締まりありの看板が必ず 2 個ある 2 枚目が過ぎた後オービスがあるから 2 枚目までスピードを出しても大丈夫と教えてくれました。その通りです。とにかく運転が好きでいろいろな事に詳しい人でした。

佐藤会員について
 佐藤会員との関係は親戚関係に当たりまた檀家でもあります。
 佐藤会員はご存知のように曹洞宗青谷山福泉寺の住職でした。
 その当時会員の中で福泉寺の世話人が 8 人いました。例会の前に世話人が集まり新会員に佐藤さんをとの話があり入会に至りました。
 思い出の一つに湯河原クラブの創立記念式典の挨拶のため立山ロータリークラブに行くため飛騨古川に一泊したとき、曹洞宗の祖院である能登の総持寺から車で何時間もかけて来られたことを思い出します。
 会長を 2 度引き受けて頂いたときの挨拶や卓話を週報で読みますと素晴らしく大変勉強になりました。
 佐藤さんは 30 年来日赤医療センターで人間ドックを受けられていましたがこの様な事になり悔やまれます。
 趣味はご存知のように鉄道でした。小学校の時から鉄道写真をとりに行き今では大変貴重な蒸気機関の写真が残されています。
 中国の大連に行き蒸気機関を動かして来た事もあります。そして携帯の着信音はご存知の電車の出発の音です。先日茶毘にふされるため霊柩車が出る時警笛でなく電車の出発の音でした。大変良い趣味を持たれた方でした。
 二人ともロータリークラブと会員の方々に特別な思いがある真のロータリアンだと思い本当にお二人が逝かれた事が残念でなりません。
 最後に湯河原ロータリークラブの根底を流れているのは「親睦」であることそしてその余剰が「奉仕」であること。
 また無理をしない事を創立会員である天野弘之会員から教わってきました。
 先日石田会長が立山ロータリークラブの記念式典でガバナーから突然「ロータリーとは何なのか？」との質問を受けた時即座に「奉仕と親睦」と答えられたと話された時さすがだと思いました。
 湯河原ロータリークラブが「親睦と奉仕」の考え方でますます発展していかれることを願っています。

